



34 どんぐりアート

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

台座の上に、どんぐりや木の枝をグルーガンで接着して作品を作ります。

1 ねらい

自然の素材を採取して、想像力を働かせたり、素材の持ち味を生かしたりしながら自分だけの作品を作ることにより、自然物のよさや創作の楽しさを感じさせます。

(小学校 図画工作科)

2 場所・人数・時間・期間

- ① 場所・人数 大ホール・プレーホール 150人以内 自然観察室 40人以内
個人でもグループでも可能（作業台は6～8人が最適）
プレーホールも可（150人以内）であるが、準備に難あり

② 期間 通年

③ 時間 2～3時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	木の枝や松ぼっくりなど、必要に応じた自然物	
個人	特になし	
自然の家	・グルーガン本体 ・ピンセット ・ニッパー ・のこぎり ・のこぎり台 ・テーブルクロス ・テーブルタップ ・新聞紙	・10台
斡旋可能	・どんぐりアートセット (どんぐり、丸太などの自然物、グルーガン用替芯、ペイントマーカー)	・1セット35円

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② 作り方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

7 その他

- ・季節、天候によっては、自然の家の周りでどんぐりを採集することもできます。ただし、採ったどんぐりからは虫が出てくるので、自然の家で煮沸したどんぐりと交換して使います。

《資料》

どんぐりアートの作り方

- ①どんぐりにおなかを描いてぬる。
- ②どんぐりに目を描いてぬる。
- ③どんぐりにおなかのしわなどを描く。
- ④ひまわりの種等をグルーガンでつける。



作品例



プードル
胴体：カラマツ
足・頭・しっぽ：ヤシャブシ
目：木の実



ヒツジ
胴体：ヤシャブシ
顔：どんぐり、頭：殻斗
耳：ひまわりの種、腕：枝



トトロ
本体：どんぐり
耳：ひまわり
帽子：殻斗



かぶとむし&くわがたむし
胴体：どんぐり
頭部：殻斗
つの・足：枝



ネコとネズミ
胴体：どんぐり
ネコの頭：トチノミかクヌギ
ネコの耳：ひまわりの種
ネズミの耳：殻斗
しっぽ・ひげ：枝